

地方CR活動

長崎県協会

障がい者支援団体に AED を寄贈しました

長崎県協会（会長：佐野珍司 日本生命長崎支社長）は、会員会社 25 社所属の職員および営業職員等約 3,300 名からの募金により、地域貢献活動を継続して展開しています。今回募金の一部を活用して、AED（自動体外式除細動器）1 台を医療型障害児入所施設・療養介護施設の『みさかえの園あゆみの家』に寄贈しました。

副会長（友淵信哉 富国生命長崎支社長）より目録をお渡しし、施設長からは、「安全管理の向上がさらにはかられ、AED が設置してあることでご利用者に万一のときの安心感を持ってもらうこともできるため、施設の利用価値・存在価値の向上にもつながります。」等の感謝のお言葉をいただきました。

当協会は、今後も引き続き地域社会の活性化につながる活動に取り組んでいきます。

